

# NO!リニア

No. 120

2020年10月31日

JR東海労働組合

JR東海労HP  
にアクセス



## 住民がリニア工事差し止め訴訟! 静岡地本が連帯の闘い!

リニア建設工事に反対する大井川流域の住民が10月18日、「静岡県リニア差し止め訴訟の会」の発足集会を静岡市内で開きました。そして、30日にJR東海を相手取り、静岡県内10.7kmの工事の差し止めを求め、静岡地裁に提訴しました。静岡地裁には、多くの報道陣が集まりました。

原告は、農業者などの利水者をはじめ107人で、訴訟を支援するサポーターは139人集まっています。弁護団は14人で構成されました。

今回の訴訟で、2016年5月のストップ・リニア!訴訟、2019年5月の南アルプス市訴訟に次いで3番目の住民訴訟となりました。

静岡地本は提訴当日、静岡地裁に駆けつけました。提訴後、集会が開催され、共に連帯して闘うことを表明してきました。同会は、今後も原告やサポーターの拡大を目指していくことになっています。

現在、大井川の大量湧水の資料の公開をめぐり、JR東海が2度にわたり拒否し、多くの住民から批判が相次いでいます。

